

製品名: インテグリン β 1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12676**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	140kDa

抗原情報

遺伝子名	ITGB1
別名	ITGB1; FNBR; MDF2; MSK12; Integrin beta-1; Fibronectin receptor subunit beta; VLA-4 subunit beta; CD antigen CD29
遺伝子 ID	3688.0
SwissProt ID	P05556
免疫原	抗血清はヒトインテグリン β 1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 746-795

背景

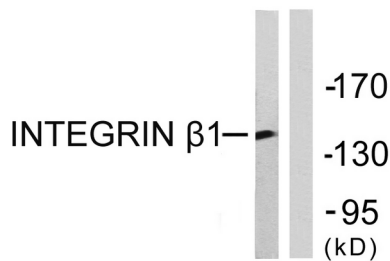
CD29は、130 kDの単鎖I型糖タンパク質で、インテグリン β 1、VLA- β 鎖、またはgpIIaとしても知られています。白血球（顆粒球

にも低レベルで発現)、血小板、線維芽細胞、内皮細胞、上皮細胞、肥満細胞など、造血細胞および非造血細胞の大多数に広く発現しています。CD29 はインテグリンファミリーに属し、インテグリン $\alpha 1$ - $\alpha 6$ 鎖と非共有結合して、それぞれ VLA-1 分子から VLA-6 分子を形成します。CD29 を含むインテグリンは、いくつかの細胞表面分子 (例: VCAM-1、MadCAM-1) および細胞外マトリックス分子に結合します。CD29 はフィブロネクチン受容体として機能し、様々な細胞間および細胞-マトリックス相互作用に関与しています。

研究分野

軸索ガイダンス、接着斑、ECM-受容体相互作用、細胞接着分子 (CAM)、白血球の内皮透過移動、アクチンと細胞骨格の調節、病原性大腸菌感染、がんの経路、小細胞肺癌、肥大型心筋症 (HCM)、不整脈性右室心筋症 (ARVC)、拡張型心筋症。

画像データ



Jurkat 細胞ライセートのインテグリン $\beta 1$ 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。